

事業実施報告

開催日	令和6年9月14日（土）～15日（日）		
事業名	テンパーク・エコキャンプ		
開催場所	国立岩手山青少年交流の家、姫神ウィンドパーク、松川温水路、松川地熱発電所、イーハトーブ火山局	参加人数	8家族21名（大人11、子ども10）
対象	小学校3・4年生の児童を含む親子		
関係機関名	コスモエコパワー株式会社、株式会社地熱染色研究所、松川土地改良区		

状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

〔事業の内容〕

1泊2日の日程で、1日目は姫神ウィンドパーク（風力発電所）見学、科学実験教室（風力発電について、静電気について）、ファミリータイム～夜の森～（焚火、花炭づくり、ナイトハイク）、2日目は松川地熱発電所・地熱館見学、松川第一水力発電所見学、地熱蒸気染色体験、講話「地熱のまち 八幡平の恵み」を実施した。配慮や工夫をしたことは、一般に公開されていない施設内の場所や普段なかなか訪れない場所、認知度が低い施設などを見学場所に取り入れた。また、見学や座学だけでなく、科学実験教室を取り入れ、見学内容と科学とのつながりを体験的に理解できるようにした。さらに、自然体験活動と科学や持続可能な生活に関連した活動を実施した。

〔成果〕

- ・事業全体に関する満足度・・・大人、子どもともに肯定的回答が100%だった。
- ・再生可能エネルギーや地球環境を考えていこう（更に考えていこう）と思ったか等に関して・・・
 (大人) 参加前よりも「高まった」、「やや高まった」という肯定的回答が91%だった。また、「自分なりにできることを実践していこうという気持ち」の高まりに関しては、肯定的回答が100%だった。
 (子ども) 「岩手県の自然について、さらに興味をもてるようになった」という問いに対し、肯定的回答が100%だった。また、「地球や身の回りの自然を大切にしたり守ったりするために、自分なりにできることに取り組んでみようと思うようになりましたか。」という問いについては、肯定的回答が90%だった。
- ・参加者の声として、「いろいろなアプローチで発電について勉強したり体験したりすることができて、とても充実した時間が過ごせました。またこのような機会があれば、参加したい。」、「子どもだけでなく大人も勉強になり体験の内容も今後の人生に役立つ。」、「気軽にエコについて発電について考えられるようになった。」、「家族だけではできない体験をすることができた。」など、肯定的回答が多かった。

〔課題〕

- ・活動のほとんどが屋外での実施のため、天候の良し悪しが影響した。姫神ウィンドパークの見学では風車が雲に隠れ、全体の姿を見ることができず、参加者の皆さんが残念がっていた。
- ・2日目は参加者各自での移動だったため、見学場所までの道のりが分かりづらい場合、道迷いが生じてしまった。
- ・再生可能エネルギー発電所の見学では、工夫して説明していただいたが、「子どもにとっては説明が難しい」という意見がアンケートの回答に見られ、対象学年の児童にとっては難しい面があった。

状況写真



「姫神ウィンドパーク(風力発電)見学」



「科学実験教室 風力発電を体感」



「ファミリータイム～夜の森～焚火体験」



「ファミリータイム～夜の森～ナイトハイク」



「松川地熱発電所 地熱館見学」



「地熱蒸気染色体験」